

愛別町

廣田 昇平

1. 概要と歴史

1. 1 愛別町紹介

愛別町は北海道の上川支庁にある町で面積は 249.71km²で総人口は 3,765 人（2006 年 2 月 28 日）である。町名はアイヌ語の「アイペット」（矢の川）から。土地の傾斜が急なため川の流れが矢のように速いという意味があるとされる。

図 1 愛別町の町章



愛別の語源である「矢川」（アイヌ語でアイペット）に朝日を配し、愛別町は旭日昇天の勢いで発展するという意味を表している。（昭和 9 年 11 月 6 日制定）

図 2 町の木：さくら



日本人には特に愛されている花、開拓 2 代目の方々が植えた蓬萊山の桜に代表されるように、親しみあふれる樹木として町内にも数多く植えられていることから、町の木に制定されたのである。（平成元年 3 月 15 日制定）

図3 町の花：つつじ



北海道の初夏にいち早く美しい花を咲かせるつつじは、花色も非常に変化に富んでいます。開基 80 年に各家庭に配布され、町内にも広く植えられて町民に親しまれている。
(平成元年 3 月 15 日制定)

表1 愛別町の歴史

1895 年和歌山・岐阜・愛知から 179 戸が入植する（愛別町の開基）
1897 年鷹栖村（現鷹栖町）から分村、上川郡愛別村
1906 年二級町村制
1924 年上川郡上川村（現上川町）が分村
1937 年一級町村制
1961 年町制施行

出典：フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

2. 愛別町の地理

愛別町は、東経 142 度、北緯 43 度にあり、面積は 249.71 平方キロメートルである。北海道のほぼ中央に位置する上川盆地の東北端、北海道の屋根と呼ばれる雄大な大雪山連邦の麓にある。東南方に東山と伊香牛山、東北方に天塩岳の山麓にあたる辺見山と丸山、そして北方には大正山、西方に班溪山と、周囲を山に囲まれている。しかし、いずれも 1000 メートル以下の山が中心となっており、平地は海拔 200 メートル程度である。また、河川については、石狩川と愛別川、その支流のパンケ川、狩布川、パンケメムナイ川など 54 本の本支流が町内を流れ、水田を灌漑している。東は上川町、西は比布町、南は当麻町と接しており、北は山脈を境として士別市に接している。旭川空港から東京、大阪への直行便がある。

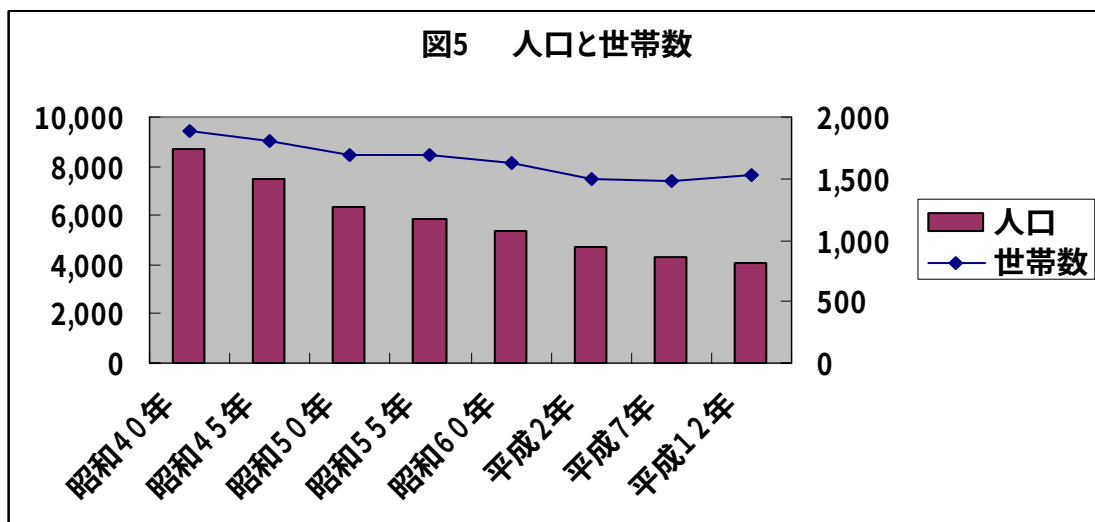
図4 愛別町の位置



出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

3. 人口&世帯数

愛別町の総人口のピークは昭和 34 年の 10,056 人でそれ以降は減少していき、平成 18 年 7 月末日現在では 3716 人である。愛別町の人口&世帯数のグラフを見ると人口も世帯数も年々減少しているが、世帯数の減少と比べて人口の減少は大きい。これは、一世帯あたりの人数が減少していることを意味し、愛別町が少子化になっていることをあらわしている。愛別町も過疎化や少子化について今後考えていく必要がある。

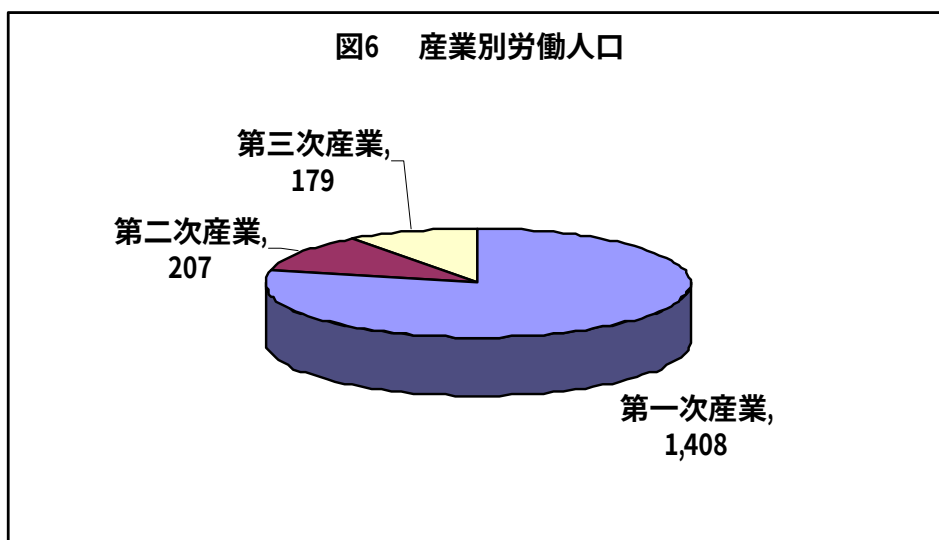


出典：北海道庁ホームページ

4. 産業

4. 1 産業別労働人口

下の産業別労働人口を見ると第一次労働人口が全体の四分の三以上を占めている。愛別町には漁業がないのでこのことから、愛別町が農業や林業の町だということがわかる。愛別町の農業は主として米作である。米作は愛別町の農業生産額の約半分を占めている。愛別町の林業生産品としてきのこが挙げられる。愛別町は全道一のきのこの生産で知られている。これからの産業をとしては第三次産業を盛り上げていくのが愛別町の今後の課題である。



(出典：上川支庁ホームページ)

4. 2 米

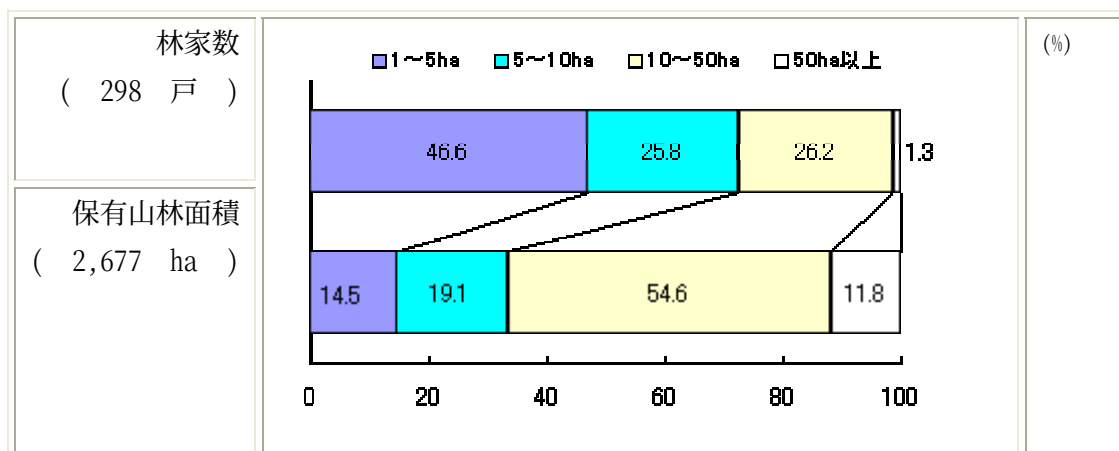
時代の変遷により農業政策も変化を求められている。愛別町の農業も、この大きな変革の時代に対応した施策を推進するために、基幹農業である米の生産において、食料の安定供給のみならず、消費者の求める「おいしい」「安全」「低価格」をクリアすることが課題である。そのためには、生産コストを低減し、生産性を高め、良質・良食味の愛別ブランドを確立し、売れる米づくりを推進している。また、近年農業後継者の減少が問題になっていますが、農業の果たす役割や重要性を正しく理解してもらおうとの考えから、農業の体験学習や体験農園を通して、都市との交流を深め、参加者たちからも好評を博している。農業へ夢を託して都会から移住する若い担い手が出てきているのも、頼もしい限りである。

表2 平成15年度愛別町農業データ

平成15	年作付面積 902ha	収穫量 3920 t
	産出額 126,000 万円	

4. 3 林業

図7 林業数と保有山林面積



出典：農林水産省「2000年世界農林業センサス」

町の84%を占める豊かな森林資源を背景に持つ本町では、開拓以来、林業が産業のひとつの核となり発展してきた。近年森林は、木材の生産のほか豊かな水やきれいな空気を育む環境材としての役割も注目されている。守り、育てる林業を目標に、現在、国・道・町がそれぞれ連携をとり、市町村森林整備計画や地域民有林森林施業計画で計画的に事業に取り組んでいる。また、町花、町木の植樹など、日々の生活の中で緑の優しさを感じることもできる施策にも力を入れている。

4. 4 きのこと

今では「きのこの里」として知られ、全道のきのこ生産の約75パーセントを占め、全道一のきのこ生産量を占める愛別町。昭和47年に2戸の農家がえのき茸生産施設を建設し、栽培に取り組んだのがはじまりである。

現在は、エノキ、マイタケ、シイタケ、ナメコ、ヒラタケの5種類を生産している。最近の消費者の自然食、健康志向の高まりから、きのこは有望な食材であり、消費者ニーズを的確にとらえた品質の向上やし好の変化に対応する新しいきのこの生産開発などを進めるとともに、売るための戦略や加工商品の開発など、高付加価値化を確立していく必要がある。きのこの生産がはじめられて30年以上を経過し、さらに一層の研究・開発機能を強化していくとともに、時代の担い手の確保と育成も重要な課題となってきた。

4. 5 畜産

輸入自由化により国際競争が激化する中、「安全」「安心」「良品質」な畜産を進めている本町は、年間販売総額20億円を突破している。

さらに畜産経営の安定的な発展を図るために、より良い畜産物の生産と低コスト生産に向けた経営体質の強化に取り組むために、生産者、関係機関団体とも連携して各種の畜産

振興事業の展開に努める必要がある。

また、資源の有効利用と環境保全の観点から、環境管理施設の管理運行を行い、耕種農家を含めて、地域内の資源リサイクルと地域複合化を目指している。

表3 平成15年度畜産データ

畜産	飼養戸数		飼養頭（羽）数	
乳用牛	4	戸	120	頭
肉用牛	8	戸	3,970	頭
豚	3	戸	2,390	頭

4. 6 商業

マイカーの普及による消費者の町外への流出や、大型店への購買力の集中、女性の社会進出やライフスタイルの変化など、消費者行動の変化により、本町の商業は多くの問題を抱えている。

こうした消費者ニーズの多様化や個性化に対応できる、魅力ある商店街をつくるため、本町ならではの個性を生かしたふれあいのある商店街の形成に力を入れている。農業と商業を積極的に結びつけるまちづくり、「蔵KURARAら」での多目的な活用や、空き店舗の活用など、町民だけでなく、近隣市町村の住民や、旭川紋別自動車道、国道、道々の通過客が、わざわざ立ち寄りたくなる商店街の形成を目指して、さまざまなアイディアを生かした振興策をすすめている。

表4 平成14年度商業データ

平成14年度	商店数 52	従業者数 179 人
	年間販売額	367,241 万円

4. 7 工業

豊富な森林資源を背景とした製材、ベニヤ、集成材などの工場やコンクリート製品工場があり、堅実な生産を続けている。

また、近年は町民の中に地場製品の販売・加工をするグループ等が育ってきていることから愛別町の特産品や農産物を使用し、地域に根ざしたオリジナリティあふれる商品加工関連の新しい工業の創出を目指している。

若者が定住しやすい単身者住宅等により、就業者住宅の確保や既存工場の経営安定のための施策、恵まれた自然環境と共生していける企業の誘致にも力を入れている。

表5 平成15年度工業データ

平成15年度	事業所数 10	事業者数 207 人
	製品出荷額等	348,388 万円

5. 観光

図8 石垣山



十勝アイヌと石狩アイヌの古戦場といわれてきた「石垣山」。柱状節理の岩肌とヤマアジサイの群落は一見の価値がある。

幕末の探検家、松浦武四郎の「石狩日誌」には、「サンケソマナイに着す。この処峨々たる崖、嵌空して大岩窟なるに入る。比の処は文化年度、間宮某も此所まで上り此窟に一宿し帰られしと申伝うなり」とあり、間宮林蔵もこの石垣山に来ていたと伝えられている。

図9 愛別ダム



平成2年に完成したダムで、冬にはワカサギ（1月～3月）釣りを楽しむことができる。旭川市から車で約45分。愛別ダムのワカサギは、ダムの水がきれいなため、臭みがなくおいしいと評判である。

図 10 蓬莱山の桜



愛別町本町市街近くの標高 260mの小高い丘が、桜の名所で知られる蓬莱山である。

明治 30 年の入植当時の若者が主体となり、数回にわたって桜を植えた。町は桜を平成元年に「町の木」として決定し、600 本を植樹した。

引用ホームページ

上川支庁ホームページ

<http://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/>

愛別町役場ホームページ

<http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/>